

今週のビルマのニュース 2008年4月25日【0809号】

「話し合いを拒んではならない／なぜなら、話し合うことが唯一、他者と他者をつなぐ道だからだ
／他者と他者がつながれなければ、威嚇が始まり、殴打が始まり、投獄が始まり、殺害が始まる／
だから対話せよ！ 対話せよ！（中略）言論の自由と、報道の自由はこうして、威嚇と殴打と投獄
と殺害を防ぐためにある」

—いとうせいこう「ミャンマー軍事政権に抗議するポエトリー・リーディング」（4月19日）より

今週の主なニュース：国民投票をめぐる対立続く

・軍政が起草した憲法案の是非を問う国民投票（5月10日に予定）をめぐり、軍政側は大臣を地方に送るなどして賛成票組織を図った。地元当局が住民に賛成票を入れるよう圧力をかけたという報告も引き続きあった。国民民主連盟（NLD）は21日付の声明で、拘束下にあるアウンサンスーチー氏にも投票を認めるべきだと軍政に求めた。

・日本では22日、在日ビルマ人共同行動実行委員会（JAC）が国民投票に在外投票する権利を求め、駐日ビルマ大使館に要請書を提出した。（民主化運動に関わらない在日ビルマ人には在外投票の案内が郵送されている。）大使館から反応がなかったため、JACは26・27日に抗議行動を決定（8時半～18時まで、品川のビルマ大使館前）。

その他：ミンコーナイン氏が失明の危機に、ほか

・著名な民主化活動家でインsein刑務所に収容されているミンコーナイン氏が目に炎症を起こし、診察を受けられず失明の危機にあることがわかった。米国国務省は22日に声明を出し、政治囚に適切な治療を受けさせないとして軍政を非難した。

・人気クリエイターのいとうせいこう氏が19日、アースデー東京会場で「ミャンマー軍事政権に抗議するポエトリー・リーディング」を行った。ダブルDJによるヒップホップも流れ、いとうせいこうさんの「無抵抗の僧侶を殴打するな！」「対話せよ！」という呼びかけに数百人の観客が応えた。

動画はこちら（ビルマ情報ネットワーク）：
http://www.burmainfo.org/solidarity/itoseiko_20080419.html

ビルマへの政府開発援助（ODA）約束状況など

今週の約束発表はなし。

イベントなど

★4月27日～30日、ビルマの民族問題に詳しいイギリスのベン・ロジャーズ氏が初来日予定。日本の国会議員やビルマ支援団体などと情報交換をする。

・メーデー中央大会にビルマ日本事務所が出店予定（代々木公園、26日10時～14時半）

・在日ビルマ人共同行動実行委員会が在外投票権を求める抗議行動（東京・品川のビルマ大使館前、26日・27日8時半～18時）

・念仏者九条の会・北海道2008年度総会 ビルマ民主化支援会のコロラット氏の講演後、平和行進「ビルマとチベットの人人々を、殺すな、殺させるな」（教化センター札幌別院、26日13時半～）

・ビルマのお正月「ダジャン水かけ祭」（東京・王子 飛鳥山公園広場、27日10時～17時）

・「ビルマ東部で何が起きているのか？～紛争・開発・難民 日英若手専門家の報告」ベン・ロジャーズ、秋元由紀（豊島区民センター6階文化ホール、27日18時～）

・ビルマの宗教の自由のための特別礼拝（新宿区立新宿消費生活センター4F、29日正午～14時半）

・第53回ビルマ市民フォーラム例会（東京・池袋・ECOとしま8階、5月10日18時～20時半）

もっと詳しい情報は

きょうのビルマのニュース（平日毎日更新）
<http://d.hatena.ne.jp/burmainfo/>

ビルマ情報ネットワーク
<http://www.burmainfo.org/>

お問い合わせ

ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀
yuki@burmainfo.org 080-2006-0165